

宇治情報

No.97

(体験集通算 447号)

宝 蔵

二〇二三年(令和五年)の新年をむかえて

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹

新年明けましておめでとうございます。

宝蔵会の皆様におかれましては、日頃より
孟蘭盆供養大祭や新年祭など、生長の家宇治
別格本山の諸行事にご協力とご愛念を頂いて
おりますこと、心より感謝申し上げます。

本年も昨年に引き続きよろしく願い申し
上げます。



さて、昨年は二〇一九年末に発生した「新型

コロナウイルス」による
感染が終
息に至らず
に練成会や
孟蘭盆供養
大祭等の主
要な行事は
中止となり
ました。ま
た元日から

三日にかけて初春を寿ぎ宝蔵神社新年祭が執
り行われますが、新型「コロナウイルス」による
感染は未だ収まっておらず残念ではありませ
が、昨年に引き続き新年祭は、無参列で祭典
を執り行うこととなりました。ご理解のほど
お願いいたします。

最近になって国内の感染者数は増加の傾向
にあり、変異株が次々と現れている状況です。
「恐れるものはみなきたる！」という真理
の言葉がありますが、コロナウイルスも恐れ
ますと、ますますその感染力が増してくるの
であります。『生命の実相』の「万教帰一
篇」の中で、微生物研究所の所員が、培養中
の「コレラ菌」を飲んで自殺を図ったが、発
熱もなく全く症状が現れなかった実例につい
て、コレラの流行で、コレラ菌が人間の体に入
ると、人間のコレラ菌に対する激しい恐怖
心や敵愾心が反映して、コレラ菌も激毒性を
持って現れたのであり、本来（次頁に続く）

コロナ菌というものは決して人間を害する劇毒性生物としては存在しないのである、と示されています。さらにドイツの衛生試験場の細菌学者が、チフス菌でない高熱のバイ菌がチフス菌に変形した実例も示されています。まさしく「環境は心の影」でありまして、コロナウイルスに対して恐れない心が何より大切であります。

ところで、二〇二三年（令和五年）の干支は、十二支では卯であり、また十干では癸（みずのと）となり、干支は癸卯（みずのと）となります。卯

随想

煩惱即菩提

す。新年あけましておめでとございませう。

今年が宝蔵会会員の皆様にとって、素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年12月初旬、私の初孫娘が純白のドレスの装いで結婚式を挙げた。

二十八年前里帰り出産を許された長

年は「飛躍」や「向上」の年といわれ「冬の門が開き飛び出る」という意味があり、また癸は「種子が育ちつぼみが花開く直前」という意味でありますことから、令和五年の年は、「春が間近となり、閉ざされた冬の門が開き、成長した種子が飛び出る」という意味だといわれています。国の内外で変化が激しい時代であります。日々三正行に つとめて神の子の自覚を深め、自己の生命力に対する自信を強く持つて、明るい日時計主義の生活を送つてまいりましょう。

練成課 課長

榎本 一子

女は、その日、宝蔵神社大拝殿の早朝行事に出ている、丁度『真理の吟唱』を誦しているときに、初めて陣痛らしいものを感じたと言っていた。そしてその朝八時過ぎ、産院の駐車場で生まれてしまつという安産で産まれた孫が、この度結婚したのである。

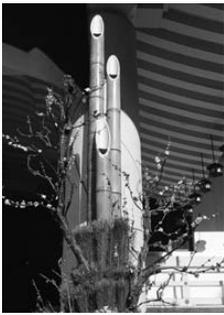
当時、同居していた晩年の父（元本

部講師の藤原敏之）も、ひ孫の誕生の喜びは大きかったらしく、産院から帰ると、日に何回も遠慮がちではあったが、娘と赤ん坊のいる部屋を覗きに来た。「抱いてやってくださる？」と私が頼むと、ひざの上にのせて、長い時間眠っているだけの新生児を飽かず眺めていたものであった。

そんなある日、私たちと親しい女性が赤ちゃんを見にきてくださった。丁度その時居合わせた父に、「先生！おめでとございませう！お幸せですね」と祝つてくださり、「こんなかわいい赤ちゃん、盗つて行こうかしら！」と言われたのである。その言い方が強烈で、可笑しく私も娘も、嬉しくて笑っていた。

その方が帰られた後である。また部屋を覗きに来た父は「気を付けた方がいいね」と私に言った。

「エッ何を？」と尋ねる私に「そ



私に「そ

んなことはないと思うが、あの人には
 氣をつけた方がいい」と言ったのであ
 る。私はすぐに氣が付いた。さっきの
 「盗つていこうかしらー」が、本当のこ
 とに父には聞こえたのである。私は「何
 て失礼なこと！あの人は盗んでいき
 いほど可愛い！」という最大級の祝福の
 ことばで言われたのじゃないですか！
 と抗議した。それでもまだ、少し恥ずか
 しそうにはあつたが、「まあ、氣を付け
 た方がいい」と言つて、部屋に戻つて
 行つたのである。

昼間の父のことに驚いていた私は、
 その夜夫（元本部講師の榎本恵吾）に
 話しをした。夫は大笑いをして「いい
 ねえ、素晴らしいね。僕らもそんな風
 にのびのびと恐れたり、心配したりし
 たいものだね」と言つた。

心配したら心配した通りになる、恐
 れていると恐れられた通りになる…そうい
 う心と心の現わす世界のこととはよく
 解つておりながら、自分の愛する者を
 奪つものがあるかもしれないという執
 着の、煩惱の心をそのままに、「よい
 心、悪い心、どちらにも捉われてなく、心
 を整えることなどに興味がなく、そん

なところを超えておられるからだろう
 ね」という夫の話に大いに納得して、そ
 んなことを言いながらも、父の、辺り
 を払うほどの澄んだ明るさは、いつも

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

I. S (70代〈女性〉)

長男の職場での不遇な扱いによる休
 職に始まり、長男嫁の自死、嫁の両親
 とのトラブルなど、何でもこなすも辛
 いことばかり次々と我が家に起こつて
 くるのか、生長の家の教えを頂いてい
 るのに、現象のショックな出来事
 に押しつぶされそうになっていました。

嫁がマンションから飛び降りたとい
 うショックもあり、大阪に暮らす息子
 を一人にしておくわけにもいかず、大
 阪にきているおかげで宇治に来ること
 ができました。息子も仕事にでも生き

甲斐があれば立ち直つてくれるかと思
 うのですが、今は仕事もうまくいかず、
 仕事場でも孤独なので八方塞がりの状

通りであったことを思っていた。煩惱
 即菩提 私のことで聖句が明るく嬉しく
 鳴り響いていた。

態で、毎日息子の嘆きや苦しみの言葉
 を聞き、私自身が自分を見失つてし
 まっていました。

宇治の講師の方々のご講話は、すべ
 て初めから神の子、初めから善のみ、
 光のみ、愛のみのお話で、それを聴
 き、今までの私は自分の都合の良いよ
 うに展開していかない現象に焦つても
 がいていた自分だつたと氣が付きまし
 た。神様に任せると言いながら、現象
 が余りに苛烈なのでいつの間にかどっ
 ぷり現象に浸かっていました。「生きる
 も死ぬもすべて神様にお任せ。ただ喜
 ぶ、ただ感謝する」の意味が分かつた
 氣がいたします。

神は光、愛、善のみ！忘れないで光
 光の中を歩いて行きたいです。

(6頁に続く)

1月 で先祖と共に喜びの一日講話プログラム (会場：大講堂)

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、40名まで参加できます。

日付曜日	テーマ	時間	講話 及び 行	講師	テキスト
14日 土	新たに生まれ変わる	10:20~11:05	開会の祈り・現象はない!	榎本 一子	「日々の祈り」「森の日ぐらし」
		11:15~12:00	神の祝福を観して	千羽 真平	「日々の祈り」「森の日ぐらし」
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	岡田 多美子	
		13:15~14:00	「今」が新生のとき	岡田 浩二	「日々の祈り」「森の日ぐらし」
		14:15~15:00	愛と感謝の喜びの生活	清水 志郎	「日々の祈り」「森の日ぐらし」
		15:00~15:35	「感謝講話」実修・開会の祈り	清水 志郎	
15日 日	喜びの先祖・流産児供養	10:20~11:05	開会の祈り・無を透過せよ	清水 志郎	「日々の祈り」「森の日ぐらし」
		11:15~12:00	私を幸せに導いた真理	阿部 秀輝	「日々の祈り」「森の日ぐらし」
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	小田 粽子	
		13:15~14:00	神の子の生命(いのち)を輝かせよう	新宮 一	「日々の祈り」「森の日ぐらし」
		14:15~15:05	喜びの先祖・流産児供養について 閉会の祈り	堀端 芳樹	「霊供養入門」
<p>1月16日午後3時30分より「先祖・流産児供養祭」が執り行われます。記載した聖書を奉納金1柱100円以上を添えて現金書留にてお送りください。宝蔵神社霊殿に奉安されます。(お切は13日必着)。先祖・流産児供養祭は、Facebook投稿からライブ配信いたします。ぜひご覧ください。</p>					
21日 土	祈り合いの神想観	10:20~11:05	開会の祈り・自己礼拝しよう	岡田 浩二	「生活と人間の再建」「伸び行く日々の言葉」
		11:15~12:00	すべては神の導き	榎本 一子	「生活と人間の再建」「伸び行く日々の言葉」
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	田野 明日香	
		13:15~14:00	常に祈りと共に	田野 靖彦	「生活と人間の再建」「伸び行く日々の言葉」
		14:15~15:00	祈りは必ず叶えられる	清水 志郎	「生活と人間の再建」「伸び行く日々の言葉」
15:00~15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	清水 志郎			
22日 日	運命は変えられる	10:20~11:05	開会の祈り・自己を劣等視するな、神の子ではない!	清水 志郎	「生活と人間の再建」「伸び行く日々の言葉」
		11:15~12:00	コトバが人生を創る	鶴岡 俊光	「生活と人間の再建」「伸び行く日々の言葉」
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	高 千穂	
		13:15~14:00	真理と生活	堀端 芳樹	「生活と人間の再建」「伸び行く日々の言葉」
		14:15~15:00	思い切って立ち上げ、道はそこから開けていく・閉会の祈り	榎本 一子	「生活と人間の再建」「伸び行く日々の言葉」
28日 土	神 想 観	10:20~11:05	開会の祈り・罪があるという常識を超えよ	榎本 一子	「人類同胞大調和六章経」「幸福を招く365章」
		11:15~12:00	心から敵したとき、自分が救われる ～浄心行について	田野 靖彦	「人類同胞大調和六章経」「幸福を招く365章」
		12:00~13:00	浄心行用紙記載・昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	父母の愛に導かれて	岡田 伊都子	「人類同胞大調和六章経」「幸福を招く365章」
		13:55~15:10	浄心行実修・閉会の祈り	岡田 浩二	聖経「甘露の法雨」「万物調和六章経」
29日 日	家庭大調和の秘訣	10:20~11:05	開会の祈り・人生は学校である	岡田 浩二	「人類同胞大調和六章経」「幸福を招く365章」
		11:15~12:00	まず愛すること	清水 志郎	「人類同胞大調和六章経」「幸福を招く365章」
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	藤本 和博	
		13:15~14:00	幸福な家庭生活を送るには	小野 大作	「人類同胞大調和六章経」「幸福を招く365章」
		14:15~15:00	光明の生活法	堀端 芳樹	「人類同胞大調和六章経」「幸福を招く365章」
15:00~15:35	「如意宝珠観」実修・閉会の祈り	田野 靖彦			

◆会場内での注意事項

- ・ 座席はソーシャルディスタンスを保っています。椅子の移動はご遠慮ください。
- ・ 至近距離での会話、大声での会話はしないでください。
- ・ 飲食はご遠慮ください。

◆食卓使用時の注意事項(昼食利用の方は事前にご予約ください)

- ・ マイ箸・マイボトル・ハンカチをご持参ください。
- ・ 1テーブルに1名ずつ座り、皆、同じ方向を向いて食事をしてください。
- ・ 食堂内での会話はしなくてください(黙食)。



会場での講話聴講にぜひお越しください

感染拡大に十分配慮したうえ、講話の聴講を受け付けます。
※参加人数は先着40名までとなっております。

◆お申し込み方法（締切：参加前日まで）

- ・練成部へのお電話(0774-21-2153)にて名前・県名・電話番号・参加希望日等を伝えていただくか、申込フォーム(Facebook及びホームページ、右のQRコードから入れます)にて、必要事項を入力してお申し込みください。

※参加申し込みは参加前日までのめ切となっております。



申込フォーム
QRコード

◆奉納金（昼食代は別途要・ご随意）

大人・・1,500円／子供(3歳～12歳)・・750円



◆健康リスクを踏まえ、以下の症状に該当する方の参加は遠慮いただいています

体温37.0度以上の方、咳が出る方、息苦しさ、だるさ、吐き気等がある方

※受付で検温を実施いたします

(体温37.0度以上の方は参加をご遠慮いただきます。)



◆参加に当たっての注意事項

- ・宿泊はできません。
- ・本山内ではマスクを着用してください(一枚50円で受付でも販売しています)。
- ・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付、会場、食堂、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をしてください。
- ・ソーシャルディスタンス(約2m)を守り、握手やハグ等の身体的接触は避けてください。
- ・注意事項を守っていただけない方はお帰りいただく場合がございます。ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。

★講話参加の際に電車を利用される方に向けまして、京阪宇治駅とJR宇治駅に 出迎えのバスを手配いたします。

- ・出発時間：京阪宇治駅9：45発、JR宇治駅9：55発
- ・集合場所：各駅ロータリー

(運転手が「生長の家」のプラカードを持って立っています)

出迎えは上記時間の1回のみであり、各駅時間となりましたら出発いたします。乗車ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。ぜひご利用ください。

(※道路の混雑具合等でバスが時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。)



(3頁から続く)

I. S (70代) (女性)

先週の土曜日に続いて参加させていただきました。息子の仕事場での不調和に始まり、嫁の突然の死で現象はどんどんつらく苦しくなり、「何で息子が：何で嫁が：何で私がこんなことになるのか」とザワザワした気持ちになり、どうやってこの現象の中で善なる世界を見ればよいのかがわからなくなっていました。

先週息子と一緒に来たときはポロポロの心の状態でしたが、講話を聴いてやっと現象の中でもがいていた自分から抜け出すことが出来た気がしています。胸が詰まって食欲がなかったのがスツキリして、日々一人でいるときは聖典を読んだり、神想観をしたりして明るく過ごせるようになりました。ただ、今の息子の姿を見たり、嘆きを聞いたりするとついつい現象の姿に揺れてしまう私でした。

そんな私をどうすれば良いのだろうという想いで参加しましたが、今日の講話は私のために話してくださって

るようで、ぞうだ、今自分が喜ぶことが一番なのだ！と気が付きました。息子のことをどうこうというよりも、私自身が今、今、神の子ですべて与えられている事を喜んで光を放ってあげればよいのだと教えていただきました。

今日の青空のようにとても明るい気持ちになりました。どのご講話も涙が出て止まりませんでした。これも浄化の働きと感謝します。

「すべては善くなる。すべての問題はすでに解決しました！」有難うございませう。

E. R (30代) (女性)

今何か問題があつて困っている…というわけではないのですが、講話の予定表を見て「参加したい！」と思い、来ました。

私自身、大きな壁を乗り越えて今があるのですが、その壁となった出来事その相手の方にも感謝ができるようになったのはこのみ教えのお陰で、本当に有難い限りです。一生この憎しみ、悲しさからは抜け出せないであろうと思っていたので尚更です。乗り越えて



一安心し、神想観なども継続している日々ですが、何が、何が足りな

いというか、何かが違うというふうな自分の中でスツキリしていない何かがありました。「何だろうなあ」と考えていたのですが、今日の講話で解決されたように思います。

自分のことを拝むことがどうしても出来なかったのです。『日時計日記』に自分の長所を書くとしても書けない。職場の人などからよくうれしい言葉をかけていたのですが、それはそれで喜びなのですが、自分では自分の悪いダメなところが見えているので、自分を認めることは出来ていませんでした。ことばの力で何とか…とあっていても、そのダメな悪い自分をしっかりと掴んでいるので結局いつも堂々巡りで自分をよい風に認めてあげられない状態でした。これは自分の長所を認めて言葉で表現するには時間がかかるだろうと思っていました。本日の講話で

くなり、生長の家のみ教えに救われてばかりです。

あれから五年経ち、また宇治に来られるのもっと先だと思っていました。が、義母と義妹が一月前に「一日講話」に来て悩んでいた義妹の姿が一変して明るくなったので、その感謝を伝えたいと今日来ることになり、私も嬉しく一緒に来て来ました。

現象的には、家では大変なことが起きていますが、今日の講話を聴いて、絶対に大丈夫！必ず救われる！と確信出来ました。本当に有難うございました。

W. A

(50代) (女性)

昨日と今日の二日間、参加させていただきました。どの講話も大変すばらしく、感動と感謝の二日間になりました。宇治練成会再開を、首を長くして待っている中、「一日講話」というのが



あると知り やっと参加 することが 出来ました。 「問題と 解決はセッ

ト。どんな状況でも自分が主人公！解決する力は自分の中にある！神の子これがすべての出発点！」ということ を、忘れていました。三正行をさぼっていた自分を責めて、すべての行を苦行にしていたのではなかったか！そのこともわかっていたつもりで、現象にどっぷりと浸かって問題に振り回された生活になってしまっ、間違っただけ 向に進んでいくことに気づかせていただけました。軌道修正出来たのはこの二日間のお陰です。参加出来て本当に良かったです。

「一日講話に関わってくださいました べての方々に感謝いたします。

宇治別格本山 研修生 「一日講話」感想文

R. K (50代) (女性)

一日に四講話 四人の講師で、繰り返し何度も「神一元、善一元の神の子」

のお話を本当に有難うございます。講話のタイトルはそれぞれ違いますが、

◆ 1.2月 宇治別格本山で行われる行事 ◆

- 1月1日(祝)~3日(火)11:00~ 宝蔵神社新年祭《ライブ配信》
- 11日(水)10:00~ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭
- 13日(金)10:00~ 宝蔵神社月次祭《ライブ配信》
- 全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
- 16日(月)15:30~ オンライン先祖・流産児供養祭《ライブ配信》
- 19日(木)10:00~ 末一稻荷神社月次祭、精霊招魂神社月次祭
- 2月5日(日)11:00~ 第49回末一稻荷神社 初午祭《ライブ配信》

※すべて無参列となっております。ご参列はご遠慮ください。

宝蔵神社月次祭、先祖・流産児供養祭はFacebookページ「生長の家宇治別格本山」にてライブ配信いたします。ぜひご覧ください。

☆霊牌を記載していただき、奉納金1柱100円以上を添え、現金書にてお送りください。先祖流産児供養祭で宝蔵神社霊殿に奉安されます。オンラインでご供養ください。

現象に何が起きようとも神一元、善一元の神の子の中心は絶対にブレないという信仰のお話をずっと一日中聴いていると、自分の中で少しずつ何かが変わっていくように感じました。

研修生になったばかりの時は、幼い頃から何度も聞いてきた「神の子のお話」は、もうお腹いっぱい、胸いっぱい、頭いっぱい、これ以上自分の中に入らない状態で、聴けば聴くほど、素晴らしいと思えば思うほど、逆に苦しくなりました。

あんなに「人間は神の子で円満完全である」と聞かされ、自分でもわかっているつもりだったのに、それでも悩みを抱えて研修生になり、必死になつて真理を吸収しようとしていました。

講師に相談をしたり、講師のお話を何度も聴いているうちに、少しずつ変わってきました。真理は自分の中に取り入れようとすることはなく、むしろ自分の中から光を放っていくものなのだを教えていただきました。この「一日講話」を聴かれていた方たちは、悩みを抱えて、何かが足りないからここにいらつしやるのではない。講話をさされている講師も神の子の光を放ってお

られ、講話を聴かれている方たちも神の子の光を放って、満たされて悦んでいらつしやるのだと思うようになりました。



少し前は講話を聴いていると苦しかったのですが、今は講話を聴いていると、とても嬉しいです。教区に



〈神癒祈願のお礼状〉

ポリープ手術が成功

A. K (女性)

主人は市の定期検査の検便で、要精密検査と言われました。大腸内視鏡検査の結果、ポリープにがんの疑いがあるとされ、総合病院を紹介されまし

帰ってからも、信徒の方たちも、地域の方たちもみんな神の子で悦こんでいらつしやるのだという事実を思い、イメージし続けるつもりです。単に思い描くだけでなく、実際に自分から相手に働きかけてみたいと思うようになりました。自分から相手に働きかけるなんて、ずっと避けて逃げてきたことなので、本当は怖くてドキドキするのですが、時々には自分に負けてしまうことが例えあっても、根気よく努力を続けていくつもりです。

た。ご先祖様が祀られている宇治を思い出し、神癒祈願をお願いしました。手術の日が間近だったので、電話でお願いしました。電話を受けた人が快く応じてくださり、大安心で主人の手術を待ちました。コロナ禍なので、病院に行くことはできず、家で待機していました。

四時間かかるといわれ、夜の七時過ぎに病院から電話が入り、医師から「順調です、一週間で退院」と言われホッとしました。宇治から人型が速達で届いたときは感動しました。順調に十日間で退院できました。家に帰ってからも

普通の生活で、食べ物も普通で良いと言われました。退院二週間後の検査も簡単で、三ヶ月後にもまた行きますが、主人があまりにも元気なので、本当に病気だったのかと思うほどです。お祈りのお陰と感謝しています。

いろんなことが順調に行き、生長の家の御教えは素晴らしいと実感しています。本当にありがたいとございしました。

義母の乳がん手術が成功

Y. G 〈男性〉

年明け早々、母に乳がんが見つかった為、三月より私は義母の神癒祈願をお願いしておりました。詳しい状況も聞かせていただき、私は「自分でできることは何だろうか」と毎日、宇治の早朝行事を通して考えていました。二〇二〇年頃からコロナの影響で練成会も中止され、こういった母の状況の中で考えた結果「今は一日講話という行事があるではないか。時間を有効に使うべし」と神様からご教示をいただきました。

そして、母の手術が行われ、そこから

抗がん剤治療や化学療法が始まりました。そのたびに私は宇治の行事に参加しました。正直、不安はありました。特に七月の一日講話に参加した時、ちょうど祈願部の講師のご講話を初めて聴くことができました。その講師には以前、個人的にお話をさせていただいたこともあり、今回は義母の状況を報告しました。講師からも「全ては神様に全托すれば大丈夫です」と力強い言葉を頂きました。講話の中でも神想観に関してさらに深くご指導くださり、私も「聴き漏らすまい」と必死で書き留めていました。この時、肩の力が自然に落ちていました。その後、練成部の講師の講話でも、「生命の自覚で恐怖は消える」と教えていただきました。講話の後にお話をさせていただいた時「生命がみなぎっていますから、病院で抗がん剤治療や化学療法を受けてもいいのですよ。素晴らしい生命ですから、大丈夫ですよ」と温かく接してくださいました。

家に帰り、自宅で神想観を毎日していると、だんだんと義母の完全な姿に気づきました。抗がん剤の副作用で全身脱毛はしましたが、ここは予定通り

四クールが終わり、化学療法も毎日行い、八月で全ての治療が終了しました。コロナの影響もあり、しばらくは安静だろうと思っていました。義母はすでにウォーキングをはじめており、日々の生活に戻りつつありました。あまりの回復ぶりに驚き、神想観の中で私は神様に義母の報告をしました。

毎日通院していたのが、今では数ヶ月に一度になり、十月下旬に関東から私の住む家に義母が来ました。義母は「あなたが生長の家という宗教を信仰しているお陰で、私はどんなにお礼を言っても足りないくらいで、申し訳ない。今回は本当にありがたいとございしました」と言っておりました。私は「頑張ったのはお義母さんですよ。私はただ、できる限りサポートに回っただけです」と答えました。抗がん剤からの副作用も徐々に卒業し、現在は元の姿に戻り、体力もだいぶん回復しました。

今回のことを振り返り、私は神癒祈願の功德は計り知れないものがあり、神想観の大切さと、自分がまず動いて真理を体得して実行することを実感しました。本当にありがたいとございしました。これからも信徒として末永くよろ

しくお願いします。

転職成就

Y. H (女性)

一ヶ月祈っていたいただき、感謝申し上げます。私は介護職員をしつつ、社会福祉士、精神保健福祉士の取得を目標に、通信大学で勉学に励んでおりました。自ら学んでいたアスペルガーが自分自身にも現われ始め、体調も不安定退職も申し出ておりましたが、なんとなく気になり、宇治のホームページを見て思わず神癒祈願の申し込みをさせていただきました。

早急に神癒人型を送っていたいただき、身に着けるだけで「神様と一緒にだから大丈夫」という安心感で満たされました。会社の社長から、精神科病院を退院した後、就労するための訓練を行っている法人を紹介され、面接に行きました。数名の合同面接で皆、福祉関係のベテランばかりで、未経験は私だけでした。結果もいつまで待っても来ません。しかし、落ち込むことなく素直に「欲するもの、好ましきもの、おのづか

ら頭れ、欲せざるもの、好ましくからざるもの自ら去る。だから大丈夫」と大安心でした。

体調も崩すことがなくなり、退職までの時間は毎日毎日、自分が成長している、と実感していました。まさに、龍宮海で神様に包まれている心地でした。現象に振り回されず、信じ切っている私がいきました。退職日になっても、社会貢献をする場は現れていません。「やっぱり現実と向き合おう」という気持ちもありましたが、「期間終了までは信じ切る。心を明るく持て」と自分自身に誓いました。「今できること」を誰かに会ったら相手を祝福したり、図書館で勉強したりして、明るく過ごせました。図書館で勉強していると「今から来れる？」と紹介頂いていた企業から連絡がありました。精神保健福祉士の先輩も多数いて、私と同じように通信大学で勉強している人もいるから、教え合える境遇。スクーリングや実習のための長期休暇も普通にあること、未経験ですが前職より収入も増えます。図書館に戻ってレポートを作成した後、夢かと思いました。人型の期間終了日に、私は雇用契約を行いました。どんな現

象が頭れても、心を明るく保って信じ切る。皆様の愛念のお陰で成就しました。神様の智慧、愛、生命、供給、喜び、そして調和を表現し、今後は目の前の人のために祈れる自分でいたいと決意しております。本当にありがとうございます。

新年祭時の「神癒の社入龍宮幽齋殿行事」と「新春書初め」について

- ①1月1日(元日)～3日迄、新型コロナウイルス感染防止のため、神想観実修(午前10時、午後1時)は行いません。
 - ②幽齋殿二階のお参りはできます。静かに祈りください。
 - ③書初めは、下記の取扱となります。
 - 受付期間 令和4年12月1日～同5年1月31日迄
 - 奉納金 200円以上(大人・子ども共通)
 - 現金書留、または郵便為替にてお申し込みください。
- 詳しくはホームページまたはお電話でお問い合わせください。

◆祈願部写経課 電話 0774-21-2305 FAX 0774-21-2167



第49回末一稻荷神社 初午祭

2023年2月5日(日) 午前11~12時



(※無参列です。Facebookにてライブ配信予定ですので是非ご視聴ください。)



教勢発展・繁栄祈願
申込受付中!!

「教勢発展・繁栄祈願申込書」にご記入いただき、宇治別格本山**祭司部宛**に郵送にてお申し込みください。初午祭にて祝福祈念の後、翌年まで一年間、末一稻荷神社に奉安し、毎日聖經「甘露の法雨」を読誦し、祝福祈念いたします。(同申込書はホームページよりダウンロードできます)

【締切】

郵送は1週間前までとなります。



※締切以降に到着した分は、毎月19日に執り行われる末一稻荷神社月次祭にて奉安いたします。

◆ オンラインによる個人指導(無料)を行っております ◆

時間：9:20~12:00、13:00~16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補
岡田浩二本部講師補・田野靖彦本部講師補
(担当講師のご希望はお受けできません)

使用媒体：zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：メールアドレス：rensei@uji-sni.jp、またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」まで、メッセージをお願い致します。メッセージにお名前・電話番号・ご希望日時を記入し、ご送信ください。担当講師等の連絡事項を、こちらより返信いたします。



練成会は、令和5年1月まで中止が決定しております。再開につきましては、ホームページまたはFacebookで確認するか、お電話でお問い合わせください。



宗教法人生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。